

(第2号様式)

コザ第 3341 号
平成29年3月21日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立コザ学校
校長 仲田洋一

平成28年度県立コザ高等学校学校評議員について(報告)

平成29年1月6日付け教県第1922号により依頼のありました、みだしのことについて下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	7月19日17時～	場所	コザ高等学校校長室	出席状況	4名
第2回	日時	12月19日17時～	場所	コザ高等学校校長室	出席状況	4名
第3回	日時	3月15日17時～	場所	コザ高等学校校長室	出席状況	3名

2 学校評議員に求めた事項

学校側より、各学期における学校の取組状況や生徒の活動状況を新聞記事等をスクラップした記事を紹介したり、各部の主任(教務・進路・生徒指導)から報告をした。その後、評議員より質疑応答を行い、学校に対する意見・要望等を聞いた。

- ①校長より教育方針等の説明、学校に関する取組状況の説明を行った。
- ②各部の主任(全日)、定時教頭より、学校の現状を報告した。
- ③事前に保護者・職員・生徒のアンケート結果を評議員に送付し、学校評議員アンケートを実施した。

3 学校評議員の意見

- ①うるま市の殺人事件があったので下校時間を守る指導を徹底して欲しい。
- ②スポーツ面(部活)同様に全体で高める勉強法を模索して欲しい。
- ③30数年来の修学旅行を実現させ、継続して欲しい。
- ④定時の生徒も全日と同じ学校であるというプライドをもってほしい。
- ⑤SNS等でいじめにつながるとあったので更に指導を強化して欲しい。
- ⑥県高校総体総合優勝6連覇はすばらしい。今後も魅力ある学校づくりに努めて欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ①生活委員に標語を考えてもらいそれを横幕にし、学校全体で下校時間を守る意識を醸成した。
- ②生徒会による進路の木を生徒主体で取り組んだり、試験前の土日に8時間自主学習会を毎学期実施し生徒の意欲を高めた。
- ③昨年度12月に修学旅行を実施し、来年度も実施する予定で準備を進めている。
- ④自主学習を推進するためにコザノート(自主学習ノート)を全日だけでなく定時の生徒全員に配布し、冊数の多い生徒を表彰した。
- ⑤SNSに関する集会を持ち、緊急集会を開いて指導を行った。

5 課題その他

- ①生徒指導部、生活委員等を中心に下校時間を守る取組を行ったが十分とはいえない。
- ②真の文武両道を実現する取組を強化する必要がある。